

団体名	宮内踊り保存会	代表者 会長 上原 進	記載者 赤木 俊生
所在地(市区町村名のみ)	岡山市北区吉備津		
活動目的	宮内踊り保存振興のため、保存振興大会の開催、後継者育成を行う。		
団体の紹介	宮内踊り保存会は、岡山県指定重要無形民俗文化財として指定された「宮内踊り」を後世に伝承するため会長以下全員が、毎月稽古にはげみ、技術を向上させ、保存振興活動をおこない、同時に後継者育成に努めている。		
助成を受けての活動内容	<p>助成を受けて、宮内踊り保存振興のため、保存振興大会の開催、後継者育成を行う伝承事業として次のようなこと実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎月第3日曜日に踊り、音頭の練習を鯉山学区コミュニティハウス又は鯉山小学校体育館を借用し実施した。貴財団の助成金により録音装置を購入し、効果的に練習が実施できた。 ○吉備津鯉山学区の各町内会で練習、稽古を実施し後継者を育成した。この練習にも、効果的に録音装置を利用した。 ○7月31日に吉備津神社夏祭り奉納踊りを実施し、広く保存振興を図った。この奉納踊りの音頭を効果的にするため、音響を委託実施し効果的なものとなった。この音響効果の委託実施費用は、貴団体からのものであることを知らせた。 ○鯉山学区体育大会にて総踊りに出演し、児童、保護者に宮内踊りの伝承を図った。 ○10月27日高松城趾公園で実施された、まほろば祭り出演し保存振興を図った。 ○鯉山学区コミュニティ祭りに参加出演し保存振興を図った。 <p>※貴団体からの助成により、これら事業を効果的なものにできた。</p>		
助成を受けての成果	<ul style="list-style-type: none"> ◎貴団体の助成により、吉備津神社夏祭り奉納踊り大会の音響が効果的なものとなり、いっそうの保存振興が図れた。 ◎貴団体の助成により、練習時に練習を効果的に行うための録音装置を購入したことで、練習が充実した。 		
今後の活動の課題点	◎会員の高齢化も進んでいることから、後継者育成の観点から、広く若者の入会をうながしたい。		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	<p>◎「鯉山学区連合町内会」ホームページから「宮内踊り保存会」のホームページにリンクできます。</p> <p>なお、まもなく上記に、会員募集と連絡先を掲載したいと考えています。</p>		

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

練習用録音装置



練習風景(鯉山小学校体育館)



各町内練習風景
(幼稚園グラウンド)

平成25年7月31日開催
吉備津神社夏祭り奉納踊り



音響装置

